

第22回

日本がん分子標的治療学会 TRワークショップ

がん微小環境を狙う分子標的治療の新潮流

会期

2027年1月26日火

会場

都市センターホテル

〒102-0093 東京都千代田区平河町2丁目4-1

参加費

【会員】2,000円 【非会員】4,000円 【学生】無料

実行委員長

高橋 暁子

(公財)がん研究会 がん研究所 細胞老化研究部・
東京大学 大学院薬学系研究科 細胞老化生物学教室

実行委員

上野 貴之

(公財)がん研究会 有明病院 乳腺センター・
先端医療開発科・NEXT-Gankenプログラム

榎本 篤

名古屋大学 大学院医学研究科 腫瘍病理学

佐谷 秀行

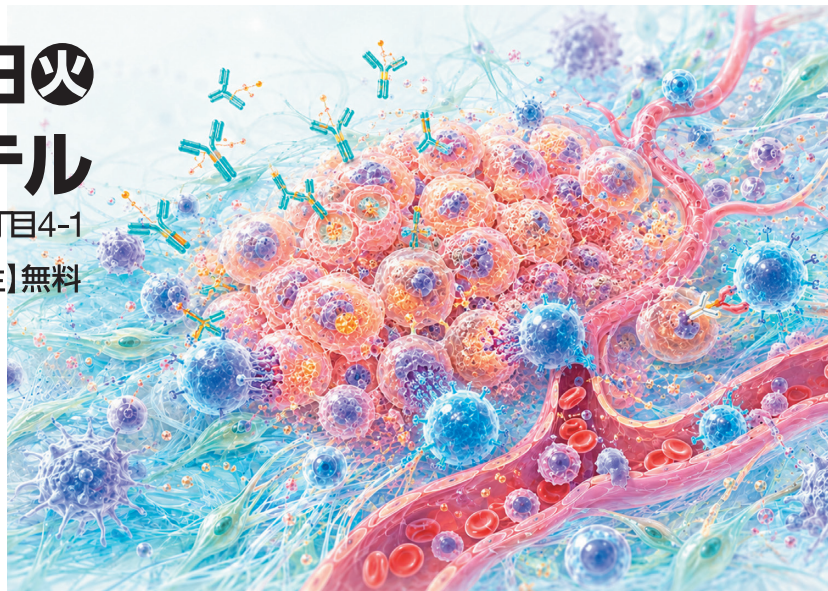
藤田医科大学 腫瘍医学研究センター

柴田 龍弘

東京大学 医科学研究所 ゲノム医科学分野

清宮 啓之

(公財)がん研究会 がん化学療法センター 分子生物治療研究部



8:55~9:00

開会挨拶

9:00~10:30

Workshop 1

がん進展を読み解く先端オミクスとストレス適応

座長 佐谷 秀行 藤田医科大学 腫瘍医学研究センター

1 酸化ストレスとがん治療抵抗性

佐谷 秀行 藤田医科大学 腫瘍医学研究センター

2 がん研究を加速する空間オミクス技術革新—臨床応用への展望

大川 恭行 九州大学 生体防御医学研究所

3 がんにおける酸化ストレス適応と転移初期過程

高橋 重成 京都大学 大学院工学研究科 化学理工学専攻

10:40~12:10

Workshop 2

異分野融合によるがん微小環境操作と次世代治療

座長 清宮 啓之 (公財)がん研究会 がん化学療法センター
分子生物治療研究部

1 細菌コンソーシアムAUNIによる

選択的腫瘍内血栓・壊死を介したがん治療

都 英次郎 東北大学 多元物質科学研究所

2 生体模倣システムによる

がん微小環境ダイナミクスの可視化

松永 行子 東京大学 生産技術研究所

3 がん微小環境を標的とした

3D細胞培養技術の開発と日米連携による

Functional Precision Medicineへの展開

北野 史朗 Toppan Global Medical Healthcare Inc

12:20~13:20

ランチョンセミナー

共催:富士フイルム和光純薬株式会社

がん微小環境における老化細胞由来細胞外小胞の解析

座長 嶋田 直人 富士フイルム和光純薬株式会社

演者 高橋 暁子

(公財)がん研究会 がん研究所 細胞老化研究部・東京大学
大学院薬学系研究科 細胞老化生物学教室

13:30~14:20

基調講演

神経膠芽腫に対する新たな治療法の開発

座長 高橋 暁子

(公財)がん研究会 がん研究所 細胞老化研究部・東京大学
大学院薬学系研究科 細胞老化生物学教室

演者 宮園 浩平

東京大学 大学院医学系研究科 応用病理学分野

14:25~14:55

アフタヌーンティーセミナー

共催:ニプロ株式会社

ホルモン受容体陽性乳がんへの新たな分子アプローチ

座長 上野 貴之

(公財)がん研究会 有明病院 乳腺センター・
先端医療開発科・NEXT-Gankenプログラム

演者 工藤 麗

(公財)がん研究会 NEXT-Gankenプログラム

15:00~17:00

Workshop 3

腫瘍微小環境と宿主応答から迫る治療抵抗性の克服

座長 榎本 篤

名古屋大学 大学院医学研究科 腫瘍病理学

柴田 龍弘

東京大学 医科学研究所 ゲノム医科学分野

1

線維芽細胞の活性状態が腫瘍免疫応答・ 抗がん剤感受性に与える影響とその臨床応用

榎本 篤 名古屋大学 大学院医学研究科 腫瘍病理学

2

がん関連造血異常と治療標的としての可能性

石本 崇胤 (公財)がん研究会 がん研究所 発がん研究部

3

変異シグネチャー解析による 日本人に特徴的な発がん要因の探索

柴田 龍弘 東京大学 医科学研究所 ゲノム医科学分野

4

腫瘍微小環境における免疫調節の制御による 新たながん治療—臨床応用への取り組み

前田 優香 国立がん研究センター 腫瘍免疫研究分野

17:05~17:10

閉会挨拶

WS事務局

〒135-8550 東京都江東区有明 3-8-31

公益財団法人がん研究会 がん研究所 細胞老化研究部内

TEL:03-3570-0605 FAX:03-3570-0457

E-mail: jamttc.trws22@jfc.or.jp

<https://jamttc.umin.jp/tr22/>

